

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に伴い「令和3年7月29日開催予定の 運営推進会議」は中止とさせて頂き、運営推進委員には会議資料を配布致しました。

第55回 ケアハウスえんれい草
運営推進会議資料

利用者状況	・定員29名 現在利用者数28名（内、男性12名 女性16名） ・各階要介護度状況							
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
1F	0名	0名	5名	8名	0名	1名	0名	
2F	0名	0名	8名	6名	0名	0名	0名	
合計	0名	0名	13名	14名	0名	1名	0名	
	・入所待機者 5名							
活動報告	発生日時	事故内容						
	5/30 8:20	1階 女性入居者 94歳 要介護2 朝食後、食堂から居室に戻ろうとした際、食堂に設置してあるアコーデオンカーテンに手を掛けたがバランスを崩し後方に倒れそうになったが、職員が気付き後方から支えた。その際職員の膝に入居者の後頭部がぶつかる。後頭部の腫脹や変色は無かったが、「少し痛い」との訴えがあり係長へオンコールし頭部クーリングの指示を受ける。 BP165/94 P90 その日のうちに痛みも軽減される。 带状疱疹のため暫く居室配膳をしていたが、2日前より食堂での食事を再開したばかりだったが歩行状態が不安定であった。今後は見守りを強化します。						
	6/3 21:10	1階 女性入居者 94歳 要介護2 定時巡回の際、居室内入り口付近に仰向けで倒れている所を発見する。本人より「トイレに行こうとトイレの戸をつかんだら戸が開いてしまいバランスを崩して転倒した」と話す。身体確認を行うと頭と腰をぶつけたが腫脹や変色は無い。トイレに行きたいとの訴えがあり、身体を支え便座に座ってもらう。排泄後は自らベッドまで歩いて戻る。BP140/80 P90 T36.4℃ 係長にオンコールを行い頭部クーリングと腰部の湿布貼り換えを行う。 トイレの戸を掴むときは、しっかりと掴み開けるように声掛けを行います。						
	6/20 7:15	1階 女性入居者 79歳 要介護2 コールがあり訪室すると、ベッド横の床でうつ伏せの状態を発見する BP130/78 P60 T36.6℃ 痛みや変色見られず背後より抱えて起きてもらう。本人より「洗濯物を取り込もうとした際ふらついて転んだ」と話す。 パーキンソン病の既往歴があり、特に朝は身体の動きが悪いため洗濯物の取り込みは職員が行うこととしました。						
	6/28 19:25	1階 女性入居者 79歳 要介護2 居室より物音がかり訪室すると、ベッド横で右側臥位で倒れている所を発見する。下衣更衣中で下げたズボンが足首にあり、それにもたつき倒れたとの事。ゆっくり倒れたから痛みも無いと話す。後方から支えてベッドに座ってもらう。更衣後に血圧測定行い BP126/73/P77 T36.3℃ 腫脹や変色も無く、その後も痛みの訴えもありません。 更衣や立ち上がる時に不安がある時はコールで職員を呼ぶようお願いする						
	7/4 14:05	1階 女性入居者 79歳 要介護2 食堂でテレビを見ていた他入居者の「大丈夫」と声が聞こえ見に行くと、ウォーターサーバーと食堂のテーブルの間で仰向けに倒れていた。 ウォーターサーバーのコップを取ろうとした際、両足が痙攣（パーキンソン病の症状）して倒れた。「頭はぶつけてない」「お尻をぶつけた」と話す。身体確認を行うが変色も無く痛みの訴えも無い。BP129/74 P79 T36.8℃ お水を飲んでから居室に戻りました。 パーキンソン病の進行もあり転倒のリスクも高い事を考慮しつつ目配りを行います。						
	7/4 18:31	2階 女性入居者 92歳 要介護2 コールがあり訪室すると、居室トイレの戸からベッド側まで床に出血がみられ、杖は床に倒れていた。本人はベッドで端座位になり右前額部×印に裂傷みられ出血も止まっていない。本人より「転んでない」「朝からフラフラしていた」と話す。右手親指付け根にも変色が見られる。管理者と家族に電話連絡し管理者出勤、裂傷深く出血しているため家族の車で深川市立病院救急外来受診、頭部 CT と右手変色部位のレントゲン撮影行方が異常なく裂傷部位の縫合を行う。1週間後の受診にて抜糸を行うが完全に傷口がふさがっていないためもう、1週間後に再受診の指示を受ける。 入居前から朝食を食べない生活習慣だったため、入居後も朝食を食べないことが多く当日も朝食を取らずフラフラしていた。 今後は、朝食をしっかり取り、体力をつけるように声掛けを行います。						

		7/11 16:15	<p>1階 女性入居者 79歳 要介護2</p> <p>2階の他の入居者居室前で座り込んでいる所を発見する。痛みや変色も無く後方より支え立ってもらい、遊びに来た入居者の部屋で休んでもらう。側で見ていた入居者より「自分の部屋の前に来たので、おいでと手招きし、方向転換しようとしたらふらついて座り込んでしまった」と教えてくれる。BP139/88 P78 T36. 2℃ 痛みは無いが尾てい骨部位に湿布1枚貼布する。 歩行器での方向転換の際はゆっくり向きを変えるように声掛けをしました。</p>
		7/12 7:05	<p>1階 女性入居者 79歳 要介護2</p> <p>洗濯乾燥室で右側臥位の状態で倒れている所を発見する。本人より「ごみを捨てに来て転んだ」と話す。変色や痛みの訴えなくその後の歩行状態も異常ない。パーキンソン病の影響で朝は身体が思うように動かない状態でゴミ投げに行きバランスを崩し転倒しました。 病気の進行もあり、転倒を繰り返しているため本人とも相談の上、深川第一病院にリハビリ目的で入院する事となりました。</p>
		7/17 17:00	<p>2階 男性入居者 92歳 要介護2</p> <p>コールがあり訪室すると、本人はベッドで端座位になっており「今テレビ台の前で転んだ」と話す。テレビ台の下にある棚の中を片付け、立とうとした際足元がふらつき右側へ転倒したとの事。右手肘に少し赤みが見られるが他の部位に痛みや変色は無い。BP170/91 P81 T36. 7℃ 管理者に報告し週明けまでトイレはコールをお願いし、食事は居室配膳との指示を受ける。 20分後に他の職員が訪室すると、頭部も「ぶつけた」と話し、患部を確認するが変色や腫脹等異常は無い。その旨も管理者に再度報告する。 その後、右腕の痛みは軽減されています。 下肢筋力の低下があり、長時間の立位等は車椅子に乗り作業をするか、職員を呼ぶようお願いしました。</p>
利用者活動状況		6月27日	6月誕生会
		7月6日	しまむら買い物ツアー 1日目 5人参加
		7月8日	しまむら買い物ツアー 2日目 6人参加
		7月27日	7月誕生会
その他		6月1日	水害想定避難訓練
		6月10日	新型コロナウイルス感染症対策訓練
			新型コロナワクチン接種について、えんれい草にて6月14日から16日の3日間で第2回目の集団接種を行いました。(入居者、職員)
次回会議開催予定			令和3年9月30日(木) 午前10時30分～ ケアハウスえんれい草 1階食堂